

令和6年度 津軽広域クリーンセンター計装設備保守点検業務仕様書

(目的)

第1条 本業務は、津軽広域クリーンセンターの各種計装機器の試験及び校正、動作確認等を実施し、指示値の健全性を確認するとともに、各計装機器の性能維持を図ることを目的とする。

(業務場所)

第2条 本業務場所は、次に示すとおりである。

- 1 住所：弘前市大字津賀野字浅田1273
- 2 名称：津軽広域クリーンセンター

(業務期間)

第3条 本業務の期間は、契約を締結した翌日から令和7年3月24日までとする。

(業務内容)

第4条 主たる業務内容は、別紙1に記載された部品の取替え、対象機器の点検、試験及び校正を実施するものである。(対象ループ及び機器並びに取替部品の詳細については、別紙2を参照)

(業務実施日)

第5条 本業務における点検実施日は、土曜日、日曜日及び祝日・休日以外とし、発注者と受注者の協議により決定する。

(提出書類)

第6条 受注者は、業務契約締結後及び業務完了後は速やかに各書類を受注者に提出すること。

- 1 契約締結後、次の書類を提出すること。
 - (1) 業務計画書(工程表)
 - (2) 業務責任者届
 - (3) 資格証等の写し
- 2 業務完了後、次に掲げる項目を満たす業務完了報告書(2部)を提出すること。
 - (1) 本業務実施内容ごとに撮影したカラー写真に各工程の説明と日付を記載した業務写真
 - (2) 各種計装機器の点検結果記録
 - (3) 本業務で使用した校正機器の校正証明書及びトレーサビリティの写し

(遵守事項)

第7条 受注者は以下の事項を遵守すること。

- 1 受注者は、業務の実施にあたり、関係法令等を遵守し、資格等必要とする作業においては、当該資格等を有する者に行わせなければならない。
- 2 受注者は、当施設の建造物及び工作物等に損害を与えた場合、ただちに発注者へ報告し、賠償しなければならない。
- 3 本仕様書に明示されていない事項であっても、点検業務の性格上必要なものについては、発注者と協議のうえ点検などを実施するものとする。
- 4 受注者は、本業務に関わる経費すべてを負担するものとする。ただし、業務に使用する水及び電力については、使用可とする。
- 5 受注者は、受注者に対して暴力団又は暴力団関係者による不当介入があった場合は、警察及び発注者へ通報・報告しなければならない。また、警察の捜査上必要な協力をしなければならない。
- 6 受注者は、本業務に関連して知り得た機密を第三者に漏らしてはならない。また、本業務完了後も同様とする。

(疑義)

第8条 この仕様書に定めのない事項又はこの仕様書の各条項に関する疑義が生じたときは、関係法令を遵守し、その都度発注者と受注者が協議し、これを取り決めるものとする。

(その他)

第9条 受注者は、発注者が実施する環境配慮に係る取り組みへの協力要請に対して、可能な限り協力すること。